



2009年4月20日
株式会社ノバレーゼ

報道資料

築約80年の歴史的建造物、外観を残し再生
「旧逓信省姫路電信局」がブライダル施設に
完全貸切型の婚礼施設「姫路モノリス」オープン
開業予定：2009年秋

ウエディングプロデュース・レストラン運営の(株)ノバレーゼ(本社:東京都中央区、浅田剛治社長、マザーズ上場、資本金:5億8千万円)は、昭和初期の歴史的建造物『旧逓信省姫路電信局』を婚礼施設として再生、完全貸切型(ゲストハウス型)の施設「姫路モノリス」を、2009年秋にオープンします。

今回の再生物件は、姫路市都市景観重要建築物に指定されている『旧逓信省姫路電信局』(現 NTT 兵庫支店姫路2号館)です。

外観は、帝国ホテルを設計した米国の建築家フランク・ロイド・ライトの影響を受けたベージュ色のスクラッチタイル1張り、今回はその約80年前の洗練された佇まいの外観を生かし、建物内を“シンプルモダン”をテーマに、最新のブライダル施設にリノベーションします。



旧逓信省姫路電信局 外観

建物は、(株)NTT西日本アセットプランニングから建造物を生かす形で借り受け、厚生施設があった北棟をオープンキッチンの披露宴会場兼レストランや Bar ラウンジに、電話交換室があった西棟をサロンに改装します。

チャペルは、両棟に囲まれていた中庭に独立型チャペルを新設します。

婚礼およびレストランの料理は、地元の食材を取り入れた創作フランス料理を提供、地産地消のメニューを多数展開します。

土日祝日は昼夜各1組限定の貸切型婚礼施設として、平日はレストランとして営業します。

現在、「姫路モノリス」近隣には、同形態のゲストハウス型の施設が多数あり、マーケットは激化しています。

婚礼施設への再生事業は、弊社の得意分野で、過去には、兵庫県芦屋市の旧逓信省別館を「芦屋モノリス」としてリノベーションしました。歴史の重みを感じさせるムードを演出した、



内観のイメージ
写真は芦屋モノリス



Bar ラウンジ
サロン



上質感あるウエディングスタイルが人気を得ています。

弊社は、景観重要建築物をリノベーションした他にはない店舗設計で、顧客拡大を目指し、年間約 170 組の婚礼を見込み、約 6 億円の売り上げを目指します。

1「スクラッチタイル」...現在は製造されていない引っ掻き傷(スクラッチ)のあるタイルで、ささくれだった多数の溝が表面に刻まれているのが特徴。旧帝国ホテルのスクラッチ煉瓦がもととなり、昭和初期に大流行した。

「姫路モノリス」の特徴

“折紙”の幾何学的なデザイン要素を各所に

ジョージアンスタイル建築²のように縦線を強調したクラシカルな雰囲気をもつ外観をより斬新で美しくみせるため、格調高い階段のデザインなど一部を残しながら、新築のチャペルや内装のインテリアに、日本の伝統的な“折紙”をコンセプトとした幾何学的なデザイン要素を取り入れます。

幾何学的な斜め線を強調した模様を素材や空間のインテリアに取り入れ、外観と内観で視覚的な意外性を持たせ、新旧の美が調和した現代風のモダンな施設にします。

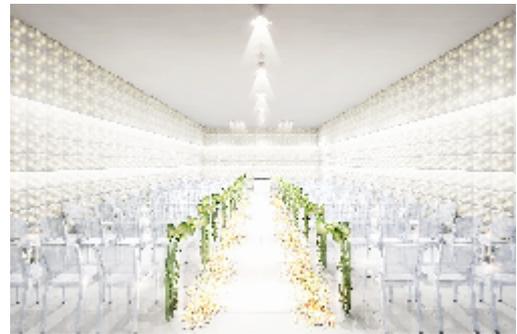
2「ジョージアンスタイル」...ルネッサンス建築を機軸として英国ジョージア王朝の建築様式。古典主義のエントランスを中央に構えたバランスのよい対称的な構成で、総レンガタイル張りの外観や整然と並んだ窓など、重厚な構えが特徴。

全面透過タイル張りのチャペル

チャペルは、透過する立体的なタイルを使用した独立型チャペルを新設します。

中に入ると、タイルの中の光源から発する光が祭壇と床を照らし出し、幻想的な世界をつくります。

夜は、ライトアップし、昼夜で雰囲気が異なるチャペルとなります。



チャペルイメージ

地元食材で地産地消のメニュー多数

料理は、正統派フレンチにアレンジを加えた創作メニューを提供します。

世界各国から厳選した食材のほか、姫路市近郊の食材をふんだんに取り入れた地産地消のメニューを多数展開します。



料理イメージ

2人の気鋭デザイナーがリノベーション

「姫路モノリス」の設計は、国内外においてスタイリッシュな空間美に定評があり、これまでも弊社が提案する“都市型ゲストハウス(モノリスタイプ)”を手がけた建築家・垂見和彦氏が担当。

照明は国立科学博物館新館を演出した照明デザイナー・武石正宣氏が担当、施設の雰



囲気が昼夜で異なるライティングを手掛けます。

ノバレーゼの婚礼再生事業に関して

ザ ロイヤル ダイナスティ(埼玉県)

創業 38 年の老舗婚礼式場「出雲会館」を、由緒正しい神殿や、風格のある建築を残しながらゲストハウスにリノベーション(04年)。改装後 1 年で年間挙式組数を約 2.2 倍、売上高を約 3.1 倍に伸ばしました。



ホテル諏訪湖の森(長野県)

2004 年に民事再生法を申請した、ホテルと古民家風の旅館、宴会場、教会、ゴルフ場などからなる複合施設「諏訪湖の森」をリノベーション(07年)。



古民家風旅館に披露宴会場を新設したほか、ホテルの二室をスイートルームにするなど、眺望を活かしたウエディングサービスを展開。婚礼組数を約 4 倍に伸ばしました。

芦屋モリス(兵庫県)

昭和 4 年に電報電話局として建築された洋館を、80 年前のレトロモダンな趣をそのまま残し、設備を一新しました(05年)。



原型の構造を活かした造りが、歴史の重みを感じさせるムードを演出、上質感あるウエディングスタイルが好評です。

「旧通信省姫路電信局」に関して

スクラッチタイルの外壁と格調高い窓枠

1930 年(昭和 5 年)1 月に姫路郵便局電話分室として建設。設計は、全国に多くの名建築を残した気鋭、旧通信省営繕課の上浪朗(1897~1975)です。

関東大震災の教訓を踏まえて“震災復興型局舎”として強固に建設されたため、戦禍を免れることができました。

建物は 2 階建て(一部 3・4 階)約 2,330 m²で、全面をベージュ色のスクラッチタイルで覆い、縦線を強調した 2 連、3 連の窓は多層にわたってデザインされ、人造石の額縁とともに格調が感じられる、贅をつくした窓周りが特徴です。

建物全体は直線的なデザインで L 字型のシンプルな構造です。

世界遺産・姫路城にある中濠の石垣近くに位置し、戦禍に見舞われた軍都の歴史と共に歩んだ建築物として、今なお優美で格式高い独特の存在感を残し、市民に愛されています。

太平洋戦争で外壁が“真っ黒”に、戦後は“真っ白”に

太平洋戦争中、空襲を回避しようと、建物の外壁は全面にわたり防空迷彩塗装の黒い



コールタールが塗布されました。終戦を迎え、せめてもの化粧直しをするため、上からリシンが吹き付けられ一時、真っ白い建物に変わりました。

現在の姿は 1985 年から

電電公社民営化による NTT スタートと同時にコールタールもリシンも除去され、当初の建物が復活しました。

02 年 姫路市都市景観重要建築物に指定

姫路市は、同建物を、戦災をうけた市街地に残る貴重な戦前の建築物で、端正な水平垂直直線で構成されるモダニズムデザインは、姫路城に近い官庁街に歴史的な厚みを与えているとし、都市景観重要建築物に指定しました。

時代の流れで 07 年に業務を終える

07 年 3 月まで 104 の番号案内業務に使われていましたが、通信サービスの多様化と高度化もあり、その業務を終え今に至ります。

開業に先がけ、施設の 3DCG の映像を HP 上で紹介

婚礼施設「姫路モノリス」の開業に先がけ、4 月末には、施設見学を 3DCG の映像でバーチャル体験していただけるサービスを当社ホームページで開始します。

本サービスは「まだ完成していない場所で式を挙げるのは不安」「実物が完成前の写真イメージと違う」といった新郎新婦の声を反映し、2006 年から導入しました。

独自性やオリジナリティが高い弊社の施設を、完成前にパソコン上で事前下見していただくことで、お客様の不安解消に役立っています。

作成する 3DCG は、デザイナーの意見を忠実に再現しており、施設までのアプローチや、施設内の天井の高さといった、模型や平面図では捉え難かった立体的な全体図を視覚的に捉えていただけます。また、全体を新郎新婦の目線の高さで作成し、かつエントランスへのアプローチから披露宴会場まで挙式当日のコースを辿るため、臨場感を持って、実際に挙式した感覚でご覧いただけるのが特徴です。

本サービスは、2006 年 4 月 29 日にオープンの「アマンダンヒルズ(神奈川県・厚木市)」の婚礼相談時より採用、その後、お客様の施設を決定する確率が、通常の 1.5 倍に伸びました。

2009 年 5 月 2 日(土)から予約受付開始

「姫路モノリス」の婚礼の予約受付は 2009 年 5 月 2 日(土)からです。
姫路市元塩町にオープン準備室を設置し、営業を開始します。



NOVARESE

姫路モノリス施設概要

施設名	姫路モノリス
所在地	〒670-0015 兵庫県姫路市総社本町 115 [交通] JR 姫路駅より徒歩 15 分
開業予定日	2009 年秋
営業形態	平日[レストラン営業] 土日・祝日[婚礼営業] / 昼夜各 1 組限定の貸切型婚礼施設
施設概要	鉄筋コンクリート造 (RC)
建物面積	既存改修部分: 本館 1~2 階 約 1240.96 m ² (約 375.39 坪) 新設チャペル: 約 98.90 m ² (29.91 坪) 鉄骨造 1 階建て
設備	チャペル、メインダイニング、バーラウンジ、個室、新郎新婦控室、 クローク等
収容人数	披露宴会場: 120 名 (着席)
婚礼客単価平均	約 350 万円
年間婚礼見込み数	年間約 170 組
売上目標	年間約 6 億円
料理	創作フランス料理
契約方法	定期借家契約

オープン準備室に関して

所在地	〒670-0937 姫路市元塩町 119 番地セントラル姫路ビル 2 階
営業開始日	2009 年 5 月 2 日 (土)
電話番号	0120-583-122

**会社概要**

- 【社名】株式会社ノバレーゼ[英文社名]NOVARESE, Inc.[証券コード]東証マザーズ(2128)
 【住所】〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目8番14号 銀座YOMIKOビル4F
 【電話】(代)03-5524-1122
 【設立】2000年11月1日
 【資本金】580,789千円(2008年12月31日現在)
 【代表者】代表取締役社長 浅田剛治
 【従業員数】658名(パート・アルバイト含む)(2008年12月31日現在)
 【売上高】2008年12月期 93億4,280万円
 【事業内容】婚礼プロデュース事業、婚礼衣裳事業、ホテル・レストラン事業

婚礼衣裳事業**【NOVARESE】高級イタリアン・ウエディングドレスの専門店**

NOVARESE 青山	NOVARESE 銀座	NOVARESE 横浜	NOVARESE 大阪
NOVARESE 名古屋	NOVARESE 京都	NOVARESE 神戸	NOVARESE 金沢

【ecruspose】若い女性をターゲットにしたウエディングドレスのセレクトショップ

ecruspose 大宮店	ecruspose 宇都宮店	ecruspose 浜松店	ecruspose 諏訪店
ecruspose 高知店	ecruspose 町田店	ecruspose 高崎店	

婚礼プロデュース事業**【モノリスタイプ(都市型ゲストハウス)】**

AOI MONOLITH(名古屋市東区)	ASHIYA MONOLITH(兵庫県芦屋市)
OMIYA MONOLITH(さいたま市大宮区)	UTSUNOMIYA MONOLITH(栃木県宇都宮市)
SHINSAIBASHI MONOLITH(大阪市中央区)	KITAYAMA MONOLITH(京都市左京区)
TAKASAKI MONOLITH(群馬県高崎市)	HIROSHIMA MONOLITH(広島市東区) 2009年秋オープン

【アマンダンタイプ(郊外型ゲストハウス)】

AMANDAN TERRACE(名古屋市天白区)	AMANDAN HILLS(神奈川県厚木市)
AMANDAN VILLA(石川県かほく市)	AMANDAN RISE(浜松市中区)

【再生物件】

THE ROYAL DYNASTY(さいたま市大宮区)	ホテル諏訪湖の森(長野県諏訪市)
三瀧荘(広島市西区) 2009年秋オープン	

【業務提携】

LAWRY'S THE PRIME RIB,TOKYO(東京都港区)	つる家(京都市左京区)
香楽(名古屋市東区)	観季館 二期倶楽部庭内(栃木県那須郡)
ピエール・ガニエール・ア・東京(東京都港区)	ホテル ザ・エルシィ町田(東京都町田市)
アークヒルズクラブ(東京都港区)	

ホテル・レストラン事業**【ホテル・レストラン事業】**

AOI MONOLITH(名古屋市東区)	ASHIYA MONOLITH(兵庫県芦屋市)
OMIYA MONOLITH(さいたま市大宮区)	UTSUNOMIYA MONOLITH(栃木県宇都宮市)
SHINSAIBASHI MONOLITH(大阪市中央区)	KITAYAMA MONOLITH(京都市左京区)
AMANDAN TERRACE(名古屋市天白区)	AMANDAN HILLS(神奈川県厚木市)
AMANDAN RISE(浜松市中区)	ホテル諏訪湖の森(長野県諏訪市)
TAKASAKI MONOLITH(群馬県高崎市)	三瀧荘(広島市西区) 2009年秋オープン
HIROSHIMA MONOLITH(広島市東区) 2009年秋オープン	

本件に関するお問い合わせ先

(株)ノバレーゼ 広報担当: 野原 TEL: 03-5524-1199 FAX: 03-5524-1133
 E-mail: nohara@novarese.co.jp